

言葉のひろば

2026.1.16

2026

あけまして おめでとうございます



さあ、2026年が始まりました。みなさん、今年はどんな一年にしたいですか。新しい年の初めに目標をたて、それを達成するために日々努力を続けていきたいですね。

新年1回目の渡り廊下の掲示は、『季節の花言葉』です。アサガオは「愛情」、黄色のマリーゴールドは「健康」など、それぞれの花の特質に合った意味が込められています。一つひとつの花には、古代の神話など、由来のことも多くの花言葉があります。Yomokka!で読めますので、ぜひ読んでみてください。



限られた命だからこそ大切にしよう

5年 「大造じいさんとガン」

～ ゲストティーチャーに学ぶ ～

1月13日(火)にゲストティーチャーを招き、「大造じいさんとガン」の学習を深めました。実際に狩猟をされている方の話を聞き、『命』について考えました。5年生の考えを紹介します。みなさんも一度『命』について考えてみましょう。



命はだいじ
みんなもっている
動物だってもっている
とてもだいじなところ
命はだいじ

命はだいじ
世界で一番大切な物
命はだいじ
何よりも大切な物

命ってとっても大切
だって一つしかないんだもの
ごはんはお金でかえるけど、
命はぜったいにかえない
でもいつかはなくなっちゃう
だから
しっかり生きないと

「命」って何だろう？
今、地球にはたくさんの命がある。
動物や植物、人間の命が
でも、動物などの人間でない生き物の「命」をかる人間もいる。
でも、その命をむだにはしていないと思う。
だって、その生き物の命を「かる」と
好きで決めたから。